

No.13 山形県・遊佐町（地域課題解決型ビジネス支援）

地域力創造アドバイザー	中島 淳 氏（A073）
活用分野	起業、若手人材・担い手育成
活用期間（頻度）	令和5年度～令和6年度（月1回程度）
キーワード	#地域の担い手 #起業・開業 #魅力発掘 #地域商業の活性化 #若手活躍 #若者会議 #賑わい創出 #他世代交流 #チャレンジショップ #伴走支援

【目的】

ひとりでも多くの若者を町に残し、町に受け入れるために若者が「町で働く」きっかけや環境の創出を目指し、産官学連携を進める一般社団法人を設立し、地域課題解決型ビジネスのインターン、空き店舗利活用等の事業に取り組み、地域の担い手となる起業人の育成と発掘を行うことで、地域の活性化を図る。

【内容】

- 若手事業者の社会起業に関する地域課題解決型ビジネスの相談支援
- 若者を中心としたまちづくりの法人設立に関する相談支援
- その他、若者を中心としたビジネスの創出に関する相談支援

【成果（見込み）】

- R6 産官学連携を進める一般社団法人「遊ばざるもの学ぶべからず」の設立
 - ⇒R5町内外若手主体のワークショップ（ユザゼミ）開催による機関設計
 - ⇒R6山形県の公益財団法人の地域課題解決型ビジネス支援の取り組みと連携
- R5～R6 大学生地域課題解決型インターンシップの実施
 - ・R5 駅前に地元高校生のサードプレイスづくり ⇒ 駅前の空き店舗を利活用した拠点「おでこBASE」が誕生
 - R6以降も「おでこBASE」を大学生が運営し、地元高校生の居場所として機能（利用者 約100人/月）
 - ・R6 観光誘客を目的に観光プログラムを実証
 - ⇒ 大学生企画の芋煮会を実施（県内外の大学生、約40人が参加）
- R6 伴走支援型の地域課題解決型ビジネスを支援する助成金の制度設計
 - ⇒ R7に「まちづくり助成金制度」として実施予定



おでこBASE



大学生芋煮会